

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	⑨推奨事業メニュー 例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	水道料金減免事業	①物価高騰の影響を受けた市民や事業者（官公庁除く）の支援を行うため、水道料金減免を行う水道事業会計に対する補助。 ②水道料金（家事用及び事業用）の基本料金2か月分の減免（6・7月分、7・8月分）に係る費用 ③31,006件、舞鶴市水道事業給水条例第23条による算定水道料金59,796,536円。システム改修、水道契約者への減免広報に関する事務委託2,203,464円 ④水道事業会計	R7.7	R7.8
2	③消費下支え等を通じた生活者支援	まいづるプレミアム商品券2025発行事業（R6補正分）	①物価高騰の影響を受けた生活者を支援するとともに、地域経済の消費を下支えするため、市内店舗で使用できる「まいづるプレミアム商品券」を発行する。R6計画の繰越事業のプレミアム率と発行部数の上積み分。 ② 負担金 30,000千円 委託費 5,300千円（追加に係る印刷費等事務費、PRイベント開催経費） ③ 【負担金】 ・発行部数10,000セット⇒12,000セットによる増額分 商品券プレミアム分3,000円/セット×2,000セット＝6,000千円 ・商品券プレミアム分3,000円/セット⇒5,000円/セット増額分 プレミアム率上積み分2,000円/セット×12,000セット＝24,000千円 計 30,000千円 【委託費】 印刷代729千円、販売手数料525千円、人件費1,119千円、通信運搬費88千円、調査分析費55千円、域内消費PR経費：2,784千円 計 5,300千円 ④舞鶴市民	R7.7	R8.3
3	③消費下支え等を通じた生活者支援	まいづるプレミアム商品券2025発行事業（R7予備費分）	①物価高騰の影響を受けた生活者を支援するとともに、地域経済の消費を下支えするため、市内店舗で使用できる「まいづるプレミアム商品券」を発行する。R6計画の繰越事業のプレミアム率と発行部数の上積み分。 ② 負担金 30,000千円 委託費 5,300千円（追加に係る印刷費等事務費、PRイベント開催経費） ③ 【負担金】 ・発行部数10,000セット⇒12,000セットによる増額分 商品券プレミアム分3,000円/セット×2,000セット＝6,000千円 ・商品券プレミアム分3,000円/セット⇒5,000円/セット増額分 プレミアム率上積み分2,000円/セット×12,000セット＝24,000千円 計 30,000千円 【委託費】 印刷代729千円、販売手数料525千円、人件費1,119千円、通信運搬費88千円、調査分析費55千円、域内消費PR経費：2,784千円 計 5,300千円 ④舞鶴市民	R7.7	R8.3